

地方議員向けサマースクール

受講者募集！

自治体はいま、厳しい財政状況の下、創意と工夫を凝らしながら、少子高齢化や人口減少、特に、東日本大震災以降、地域力の重要性が問い直されるなど様々な行政課題に取り組み、活力と魅力ある地域づくりを進めています。

国においても、地域のことは地域に住む住民が責任を持って決めることのできる活気に満ちた地域社会をつくっていかなければならないとの観点から、これまでの分権改革の取組を推進していくこととしています。

こうした中、住民の代表であり、自治立法権の担い手である地方議会の役割は、一層重要性を増しています。住民自治の要となる地方議会の更なる活性化と地方議員の自己啓発・自己研鑽に一役を担うべく、北海道大学公共政策大学院(HOPS)では、本年も、地方議員向けのサマースクールを開講します。

地方政治の活性化や地方議会の改革に志を抱く皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

- ◆開催期間：平成25年8月21日（水）～8月22日（木）
- ◆開催場所：北海道大学

本年度の北海道大学公共政策大学院サマースクールの特色

1. 地方議員のスキルアップ、特に、議会の政策形成・行政監視機能の強化に繋がるテーマを取り上げます。
2. 当大学院の多彩な研究者教員と実務家教員が、講師・ファシリテーターとして携わります。
3. 実践と理論の架橋を重視する当大学院の特色を生かし、参加者が自ら考え、発表し、議論する機会を多く設けます。

概 要

1. 主 催： 北海道大学公共政策大学院
2. 後 援： (予定) 北海道市議会議長会 北海道町村議会議長会
3. 開 催 期 間： 平成 25 年 8 月 21 日 (水) ～8 月 22 日 (木)
開 催 場 所： 北海道大学 (札幌市北区北 9 条西 7 丁目)
4. 対 象 ・ 定 員： 地方議会議員及び地方議会議員を志す方。
1 日 (初日) のみ受講の場合、定員なし
2 日間受講の場合 定員 20 名程度
5. 受 講 料： 1 日 (座学) のみ 6,000 円 2 日間 (座学・演習) 8,000 円
(宿泊代含まず。夕食懇談会の会費 (3,500 円) は別途徴収させていただきます。)
6. 申込方法・期限：
 - ・ 所定の様式に必要事項を記載し、ファックス又はメールでお申し込み下さい。
申込先： FAX：011-836-4315 E-mail：koukyou-seisaku@goo.jp
 - ・ 申込期限：平成 25 年 7 月 5 日 (金)
 - ・ 受講の可否を 7 月 10 日 (水) までにご連絡いたします。2 日間コースの応募者多数の場合、抽選等により選考させていただきます。従って、グループでお申込みの場合、2 日目は一部の方のみの受講となる場合があります。
 - ・ 申込様式は、北海道大学公共政策大学院ホームページから入手することもできます。
(ホームページ：http://www.hops.hokudai.ac.jp)
7. 宿 泊： 各自、宿泊場所をご手配下さい。
8. 問い合わせ先： 北海道大学公共政策大学院研究員 水澤雅貴 (NPO 法人 公共政策研究所)
☎/ FAX：011-836-4315 E-mail：koukyou-seisaku@goo.jp

社会人学生募集

北海道大学公共政策大学院では、社会人の入学にも道をひらいています。
社会人の勤務事情等に応じ、3 年又は 4 年の長期履修が可能です。
卒業後に議員となられた方を含め、これまでに多数の議員が当大学院で学んでいます。

※今年度の応募 7 月 1 日 (月) ～4 日 (木) 選考入試 7 月 20 日 (土)

詳しくは、事務局 (法学部教務担当) までお問い合わせいただくか、又は下記ホームページをご覧ください。

法学部教務担当：☎011-706-3120

入試ホームページ：http://www.hops.hokudai.ac.jp/admission/index.html

<HOPS 2013 地方議員向けサマースクール日程>

月 日	時 間	内 容
8月 21日 (水)	12:45 ~ 13:00 13:00 ~ 13:10 13:25 ~ 14:25 (1時間) 14:35 ~ 16:05 (1.5時間) 16:15 ~ 17:45 (1.5時間) 18:00 ~ 19:30	<p>受付</p> <p>◆開講オリエンテーション 開講あいさつ 北海道大学公共政策大学院院長 山崎 幹根 写真撮影</p> <p><座学></p> <p>◆政策立案の基本（仮題） 北海道大学公共政策大学院教授 宮脇 淳</p> <p>◆議員提案の条例立案のポイント（仮題） 北海道大学公共政策大学院教授 岸本 太樹</p> <p>◆自治体財政（予算・決算）の見方とチェックポイント（仮題） 北海道大学公共政策大学院教授 石井 吉春</p> <p>◆意見交換会（夕食懇談会・立食・会費制） 場所:エンレイソウ</p>
8月 22日 (木)	9:00 ~ 12:00 (3時間) 13:00 ~ 14:30 (1.5時間) 14:40 ~ 15:00	<p><演習・グループ討議></p> <p>◆ケーススタディの検討（三重県伊賀市議会基本条例等の事例演習） A班 北海道大学公共政策大学院教授 石井 吉春 B班 北海道大学公共政策大学院教授 蛭子 准吏 C班 北海道大学公共政策大学院教授 生沼 裕</p> <p><演習・全体討議></p> <p>◆ケーススタディの検討結果の発表・意見交換 北海道大学公共政策大学院教授 石井 吉春 北海道大学公共政策大学院教授 蛭子 准吏 北海道大学公共政策大学院教授 生沼 裕</p> <p>◆閉講オリエンテーション 修了証書授与・閉講あいさつ 北海道大学公共政策大学院院長 山崎 幹根</p>

(注) 2日間コースの受講生の皆さんには、受講前に、事前学習の資料作成をお願い致します。また、2日目の討議は、まずグループに分かれて、あらかじめ指定する事例について、ワークショップ方式での検討を行い、グループ毎に意見を集約後、全体で発表を行い、全員でさらに議論を深めます。